

上新電機株式会社コード：8173
〒556-8550 大阪市浪速区日本橋西1-6-5
平成30年11月15日

小売業界としては初めての最上位評価を獲得
三井住友銀行の「ESG/SDGs評価融資」で最上位評価（AAA）を獲得
～「大変優れたESG及びSDGs達成に向けた取り組みと情報開示を実施」と評価されました～

上新電機株式会社はこのたび、株式会社三井住友銀行が取り扱う「ESG/SDGs 評価融資(※1)」において、最上位評価（AAA）を取得しました。

今回の評価では「顧客に対する誠実さ」、「環境配慮型の製品・サービスにおける取り組み」、「企業理念・サステナビリティ(※2)へのコミットメント」において非常に高い水準であることから、サステナビリティに向けた企業経営において、大変優れた ESG(※3)及び SDGs(※4)達成に向けた取り組みと情報開示を実施していると判断され、最上位の AAA 評価となりました。具体的には、以下の項目において特に高く評価されました。

・製品安全への積極的な取り組み

安全な製品の販売や、事故・リコール対応等のアフターサービスを長期に亘り徹底しており、経済産業省主催の「製品安全対策優良企業表彰」制度において、経済産業大臣賞を3連続受賞し、2014年には制度初の「製品安全対策ゴールド企業」として経済産業省に認定されるなど、外部ステークホルダーに高く評価されている点。



【配送設置研修】

・環境配慮型ビジネスの拡大

エネルギーと資源の観点から「環境配慮型のビジネス・フロー」を構築し、店舗における環境配慮の徹底、節電・節水効果の高い環境配慮型製品の販売促進、3R活動（リデュース・リユース・リサイクル）への積極的な取り組み等から循環型社会の構築に貢献している点。また、テレビ等のデジタル家電のリユースビジネスの積極的な取り組み等が、環境配慮と販売促進の双方に好影響を及ぼしている点。



【リユースビジネス推進センター】

・リスク管理体制の整備と本業を通じたSDGs 貢献への取り組み

グループ全体における全社的リスク管理を継続しており、外部環境の変化をいち早く認識した迅速なリスク対応を行っている点。事業継続マネジメントシステム「ISO22301」認証を大手小売業で初めて取得する等、トップコミットメントに基づき業界に先駆けた取り組みを実践している点。加えて、「CSRアクションプラン」について、個々の取り組みとSDGsのターゲットとの関連性を分析するなどし、本業を通じたCSR活動の徹底がSDGsに貢献すると確信をもって取り組んでいる点。

当社は、社是「愛」の精神のもと、事業活動を通してお客様、地域社会、お取引先様、従業員、業務提携先、株主様や投資家の方々など、事業活動を行う上で、当社が関わるさまざまなステークホルダーの皆様へ『オンリーワンの幸せを提供』することを社会的使命と位置づけ、今後も、安心安全かつ環境に配慮した事業活動を積極的に推進してまいります。

<ご参考>

※1 「ESG/SDGs 評価融資」とは

株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所が作成した独自の評価基準に基づき、企業の ESG 側面の取り組みや情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献を評価し、評価結果に応じた融資条件の設定を行うとともに、取り組みや情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取り組み事例などを企業に還元する融資商品です。

※2 サステナビリティとは

サステナビリティ（sustainability）とは、「持続可能性」を意味する英語であり、地球社会から企業活動まで、様々な状況において使用される用語です。一般的に、企業のサステナビリティというとき、地球環境や社会の持続的な発展に貢献しつつ、その上で自社が社会に認められ長期的に繁栄するために不可欠な企業の取組を指します。

※3 ESG とは

ESG とは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

※4 SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

【本件のお問い合わせ先】

上新電機株式会社 CSR 推進室

（担当：名畑（なばた）、塩澤（しおざわ））

TEL：06-6631-1122 FAX：06-6644-3626